夕刊
いわき民報
発行所 平市田町六三
いわき民報社
編集部 電381
広告専用 1222

あけまして
おめでとう
ございます
今年もお引立のほど
お願い申上げます
◎会員の店
あるが
平市銀座通り電223
支店 平市四丁目

今年は斯うしたい

力のある会議所に

平商工会議所会頭　山崎賢助

夢と希望にあふれる昭和三十二年の年頭に当り昨年は何を為したか。その目的に向つてどれほど努力したかを反省し、更に今年は何を計画し何を実行すべきかを考えてこれが実現に第一歩を踏み出すことは新年の日の祝日としての意義でないかと思います。

昨年は平商工会議所が発足以来の懸案でありました商工業者の殿堂であり平商工会議所の基本施設ともいうべき商工会館が平市菱川地内に近代的な明るく美しい姿を以つて完成されたのであります。

今や平商工会館は平市で唯一の百数十名收容の会議室は利用者も時日と共に急激に増加しており、また物産観光館（一階、現在は国民金融公庫平支所に貸与）は商工業者各位の協力の下に地元物産の陳列とその斡施紹介並びに即売を目途として着々準備中であり、更には広く県内及び東北全域の特産品にも及ぼす可く、同時に観光室は居乍らにして常磐地区観光の全貌が判る一大パノラマ式とする計画であります。

この多年の夢が実現されたという意義ある年を送り、新しき年を迎えるということは地区内全商工業者の経済的総合團体である平商工会議所が今後会館運営と会議所事業遂行の上に一段と責任と使命が重且大になつたのであります。

会議所の事業とは複雑多岐に亘る中小企業全般に関する問題を中心として一般商工業界の改善発達と経済全般の伸進発展を目的として活動することでありますが決してそれのみに止まつておるものではありません。更に一歩進んで広く社会一般、公共の福祉の増進に寄与、貢献するという重要使命を担つて居り、我々は親しまれ、愛される会議所、頼りになる力ある会議所の完成に向つて全会員打つて一丸となつて日夜努力を続けておるものでありまして全商工業者並びに全市民各位の今後絶大なる御支援と御鞭韃をお願いする次第であります。

一方思いを常磐地区の経済的立地條件に転ずれば私達常磐地区経済の推進團体が協力して解決しなければならない問題が山積していることは今更申す迄もありません。日く港湾、水利、道路交通、鉄道電化、更には浜通り大学の設置等の基本態勢の確立と低品位炭の多角高度利用を初めとする全工鉱業の振興等々、以つて第二の京浜地区といわれる常磐地区の一大開発であります。かくてこそ福島県が従来の消費県の汚名を一掃して鉱業生産県として積極的に本県産業の振興が達成される訳であり、只見川の電源開発も常磐地区開発の前提に過ぎず、更に東日本産業の発展はこの開発にかかつているとさえいわれておるものであります。勿論この計画が完成するまでには前途多難、幾多次の途は覚悟しなければなりません。

然しそれとてもセクショナリズムを排し常磐地区五市一体の協力態勢を造成しこの中心勢力を以つて推進すれば目的達成、飛躍的発展は火を見るより明らかであります。やがては小名浜港の三万中埠頭の完成と海外直結、そして人口百万人を誇る「一大平安市」の実現も決して至難ではないと思うのであります。

以上私の「今年の夢」を申述べその実現にまい進する決意を新たにして年頭の所感とする次第であります。

商工会館の建設

常磐商工会議所会頭　吉田恭平

当会議所も本年の二月十五日で、創立満二周年を迎えるわけだが、昨年八月二十四日に去る三十年二月の創立後の一年半目に、法例の定めるところによつて正副会頭、常議員などの役員の改選を行つた。これは創立と同時に決められた正副会頭、常議員はいずれも未知数であつて果して商工会議所の運営に適材であるかどうか、全く知ることが出来ないわけである。そこで創立直後のこの場合、一応役員の任期を一年半と暫定的な意味に限定したものだ。いわば役員にとつての見習い期間でもあり、試験期間でもあつたのだ。これは商工会議所の特殊性と特殊的意義を持つていることを示している。前に申し述べたように改選の結果再び会頭に選ばれ、幸いに渡辺長作、小井戸庄松両副会頭も再選され重責を負うことになつた。

私自身としては常磐市の商工業者の発展と、振興を願つて商工会議所の必要を強く感じ、渡辺、小井戸両氏や業界の協力を得て創立したに過ぎないので、その器で無いと思つている。しかしこうして選ばれた以上は初志の信念を成し遂げたい堅い決心でいる。「今年はこうしたい」というよりも、今年に是非実現したいものに商工会館の建設がある。これは就任以来の念願で、昨年の改選後にも固く約束している。この商工会館の完成を足場として当市の会議所の充実が図られ、飛躍的進展が期待され、商工業界の振興と繁栄に寄与することが出来ると確信している。

当会議所は業者約一千四百有余のうち会員五百八十三名で構成されており、その比率は約四〇％で創立日いまだ浅いが決して他の都市に比べて悪くはない。これは当市業界の深い認識と理解にたつものであると意を強くしている。したがつて商工会館建設などによる会議所の強化が一そう痛感されるのである。さらに本年の景気を診断すると、昨年秋から好転を辿つており、本年も持ち続ける気配が濃い、もちろん、調子づいての事ではないが、このよい年を迎えたのを機会に各都市との連絡提携、各都市の市場開拓、博覧会、見本市展覧会の開催、斡旋、特需の斡旋貿易振興などの県外進出計画を樹て実現して行きたい。是には温泉地として誇る湯本の特産品の新しい計画などもあろう。温泉観光地としての常磐市を広く知らせるうえに、観光協会としてもいろいろ具体的計画を進めているであろ

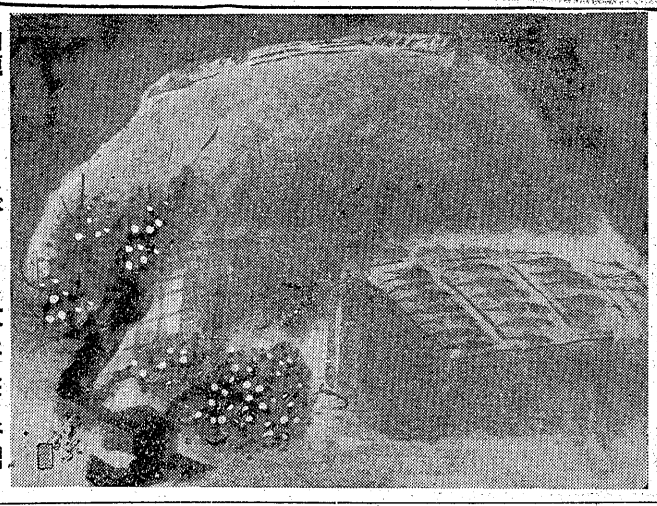
天気予報（四日）

【今晩、明日】北よりの風、晴れたり曇つたり

海上、今明日共風波がある見込み

優良団員を表彰

六日平消防の出初式



御題　ともしび　大平華泉画

平消防署及び平消防團では六日出初式を行う。午前六時と六時半に警鐘を鳴らし、六時半には全員百七十五名が平市場土県社子鍬倉神社前に集合午前七時に祈願祭を行つた後、同九時半から午後三時まで八台の消防ポンプが市内を行進町の要所々々に於て梯子乗りの妙技を見せると共に三十米道路（小太郎町地内）で演習だるま落しを行う。又午後三時半から市公会堂本館に於て永年勤続者、精勤者、火災の早期発見者、消防協力者などの表彰を行う。表彰を受ける者は次の通り。

◇平消防署▼消防長表彰（永年勤続者）安田竹雄（七年）横山忠みつ（五年）福島富士夫▼署長表彰、渡辺茂信、佐久間昌、松崎栄蔵、和賀次夫、羽賀井一夫伊知川仁、高野欣也、浅井忠良坂本靖弘、古川直義、坂本佳康吉竹定夫、高橋正、▼優良火防組、新川町火防組▼消防協力者表彰、平市谷川瀬明治町八九鉄道員山崎一喜、平市南町斎藤登美子、▼優良防火対象物管理者の表彰、鈴木光四郎（平一中）橋本憲司（磐高）松尾正平（医院）牛久英（加工所）佐藤末五郎（平変電所）永峰健二（平電話局分室）

◇平消防團▼永年勤続者、本部副團長大谷信長（三十三年）一分團門馬浅次郎、同古田部義雄（三十二年）本部小駒一、一分團大谷斎記、二分團秋元政之（二十五年）本部藤倉武雄、加藤正保、吉田勝彌、一分團太方慶吉、渡辺良平、二分團武藤一義北村晴之輔、三分團坂野幸市（以上二十年）一分團鈴木勇次郎二同助川登、三同仲井二郎（十五年）二分團藤原正七、三同鈴木菊松（十年）▼特別表彰、片岡昇一郎、小泉裕一、鈴木雄次郎、高萩祐二、緑川正夫、長谷川忠、平田篤、滝口勝久、和田宏、滝川進平、渡辺光一、根本忠、▼本期間中の精勤者表彰（一分團）水竹甲子郎、菅波角造根本三郎、渡辺良平、小菅孝雄小川亨、松田誠、鈴木止、志賀安雄、滝川保夫、大泉義一、会川貞雄、鈴木清作、長谷川昇、和田康雄（二分團）大津賀文吉星野喜四郎、田中英雄、湧井慶次郎、伊藤十三郎、佐藤蔚、江尻唯蔵、加藤信一、鈴木雄次郎藤田丹、大槻金吾、里見昭男、鈴木剛二、大野福松、高萩祐二片寄喜緑、緑川正夫、三浦正澄篠原章郎、高萩勝栄、白土勝彌鈴木清、菊地次夫、石黒久雄、塩田義雄、真根井仁、江森直吉（三分團）仲井二郎、滝口勝久佐藤英雄、高田武、鈴木喜一、郡司長伯、鈴木義雄、滝川進平

謹賀新年
常磐炭鉱福島県販売株式会社
取締役社長　阿部政右衛門
平市田町二四電二七、二三七

謹賀新年
平運動具店
平市才槌小路電一〇八

昭和32年　謹賀新年　1957

常磐市役所
市長　矢吹荘司
助役　佐伯政夫
収入役　中里勝利
常磐市議会
議長　越田和文雄
副議長　白石初太郎

磐城市役所
市長　三代義勝
助役　中田佑一郎
収入役　吉田善八
総務課長　阿部治英
磐城市議会
議長　長瀬彰義
副議長　江尻卿
磐城市教育委員会
教育長　高木長年
教育委員長　永山六郎
磐城市福祉事務所
所長　村上保一郎
磐城市消防署
署長　御代亀太郎

内郷市役所
市長　沼田一夫
助役　黒田吉之助
外職員　一同
内郷市議会
議長　菅本三義
副議長　熊田豊次
外議員　一同

〝南極観測に寄せて〟

平地学同好会　柳沢一郎

本年八月から来年十二月迄の十七カ月の間、三十五カ国以上の国が共同して、南極の自然現象を共同観測するという史上重要な且つ大規模な行事を国際地球観測年（インターナショナル・ジエオフィツクス・イヤー）と呼んで居ります。此れらの大きな行事は一八八二年―三年と一九三二年―三年の二回に亘り行われて来ましたが五十年間の間隔で行くと一九八二年になつて了いますが近年科学の発達が自らその間隔をせばめ二十五年間隔で即ち一九五七年―五八年にかけて行われる事になつたのであります。

北極の自然現象より南極のそれが未だ未だ究明されてない部分が多いため、地球の果ての南極より南緯六十度付近までの膨大なる地帯の自然現象を、或るものは同一方法同一標準同時刻に観測する必要があるため国際的協力を絶対的に必要とするわけであります。

それでは極地においてどんな事象を観測調査するものであるか簡単に主なものを挙げて見ますと、第一、太陽面現象、高層気象、オーロラ（極光）夜光、第二、宇宙線、地磁気、宇宙線第三、氷河、海洋、緯度、経度第四、地理、地質、測量、重力等に分けられます。

先ず第一では、太陽面の黒点白斑、プロミネンス（紅彩）コロナ等の観測、高層気象では各参加国対流圏を越え上空二十KMまでラジオゾンデを使用し特別の場合成層圏を越え三十KMまでの風とか気温等を測定するオーロラは地上五百KM以上でも観測されてます。就中多く現われるのは百数十KM位のところですが何故極彩色のとの偉大なる「とばり」が極地にだけ現われるのか神秘のヴエールは仲々簡単には開かれない様です。

その形状、色、位置等変化が多く現在まで判つてる点は太陽面から飛来する荷電粒子が地球の磁場にキヤツチされ極地方に多く現われるといわれます。

第二は、今年は太陽活動の最盛期に当るので太陽面爆発に源を発するといわれてる磁気嵐、デリンジヤー現象、オーロラ等の観測をするわけで（註デリンジヤー現象が来ると短波通信が約十分の間不通となる。これらは太陽面の爆発によつて放射される特殊な紫外線によつて、電離層の下部に変動が起るためと考えられてるまた電離層とは一口にいえば短波を反射する上空のE層ともいうべきものでこの反射層は百粁位のE層と二百五十粁位のF層とに分かれていると推察されている）また一次宇宙線とは宇宙から飛来する荷電粒子でこれがまた太陽面活動の影響を受けて変化するものと考えられています。第三は、殆んど全大陸に亘るほどの広大なる地域は正に光と雪と氷の世界であります。此処に分布する数多くの氷河、白い大陸の実態は、先ず氷雪の研究観測から初まるものといえよう数十乃至数百米以上もあろうと思われる大陸氷河の厚さは或は過去の地質時代から累積したものもあるかも知れない。これらは人工地震―弾性波探査でその実態が究明されるでしよう。これらの厚い広大な氷雪の下には果して何が秘蔵されているのでしょうか？

更に緯度、経度の精密測定、就中、経度の精密測定は時刻の正確な値を特に必要とするものであります。第四はバード少将の一隊が南極の極点を飛行機で通過したとか先般新聞に報道されましたがこの外ソヴエトを初め各国で地形測量には力を入れて居る様ですから航空写真測量の発達と相俟つて五―六年後には、或いは面目一新した南極大陸の地図が出来るかも知れません。更に南極大陸の基礎的資料として不可欠なものに地形、地質調査が挙げられる。どの様な山脈があるか、亦悠遠の昔より氷雪にとざされた大陸の岩盤はどうなつているか等々学術的にも実に興味津々たるものがあります。

最後に第二に関係のあるものですが閉鎖の人工衛星、観測用ロケツトを地上百粁以上打上げて気温、気圧、空気の密度等を測定するものであります。ロケツト観測はアメリカ、イギリス、日本、フランス、オーストラリヤ、それにソ連が参画し日本でも国際観測用ロケツトで観測年には三百粁までの上空に打上げる見通しがついてるといわれてます。この準備試験はベビー・ロケツトで東大の糸川教授らの手で既に秋田県で実施され成功したのが報道されてますから大いなる成果が生まれることでしよう。

この観測年では、我国の自然科学及び技術が世界各国のそれに伍して、幾多の試練を経、重要任務を遂行するわけですから全く大きな仕事といわなければなりません。然し私達は日本の科学と技術の総結集の力を信じてますから必ずや良い結果が生まれるだろうと思います。各国の共同観測によつて白い大陸の実相が分り将来南極大陸に、新しい文化が生まれることを期待して止みません。

（磐高教諭一月三日夜）

中央金庫代理店に

湯本信組三月から　業者には一大福音

常磐市湯本信用組合（理事長松本久吉氏）が本年から商工組合中央金庫の代理店となることに決定し三月一日から金融業務の取扱いを開始する。本年の認可は東北地方で本県で湯本信用組合と郡山の二カ所、外青森、山形両県で各一カ所計四カ所でこの中に選ばれたものだがこれにより同信用組合の信用が倍加され、業務の飛躍的発展が期待されることになろう。すなわち中金代理店としての金融対象業者は協同組合法に準じ組織されている組合員で常磐市では現在加入しているほとんど大部分が該当しているといわれる。いずれにしても湯本信用組合の中央金庫代理店決定は近く管業物協同組合が創立されるから当然この組合も含まれるので三百名近い業者となる。代理店として扱う金融額は年間三百万円以上で五年の長期貸付となつているから常磐市内業者には大きな福音となり、従来金融難が大部緩和され金融の円滑化が行われ業界の振興発展が望まれ業界も明るい表情だ。代理店に決つた湯本信用組合は昭和二十六年十二月十七日創立されちようど満五周年を過ぎたときの朗報に接したものである。この五年間の業績は素晴らしく予金七千万円、貸付六千万円に達している黒字経営、いまや東北地方の信用組合界にも大きくその存在が認められその経営ぶりが驚異とつているほど大蔵省当局でも賞讃している

三松炭鉱遂に休山

賃金未払が百卅万円

石炭業界好況のなかに勿来市川部沼部町三松炭鉱（経営専任者　荒木久治氏、従業員六十四名）は春をも待たず休山した。同炭鉱は石炭界不況だった昭和二十九年十二月に廃山となつたがその後荒木氏が後興に立ち上り五、六名の請負採炭から始め昨年初頭には漸く立ち直りの気配をみせたが、資金難と採掘不能から三十一年十二月初旬ついに休山状態に陥つたもの同鉱は月産八百トン。未払賃金は百二十七万円ある。

大根干し

各農家では産米の出荷も済み野菜の取入れに力を注いでいる。こうした忙しさの中で気の早い農家ではタクアン漬用の大根干しに大童となつている。今年春ごろには乾かされた大根もタクアン漬となつて食膳を賑わすことだろう。

【写真は大根干し＝川中子にて】

勿来成人式

勿来市の成人式は来る十五日午前十時から植田小講堂で盛大に催される、成人若人の数は八〇五名で勿来市から記念品を贈られる。

三級無線士養成講習会

県漁連主催第三回三級無線通信士養成講習会は四日磐城市の県水試の講堂で行われた、受講生は三十余名で来る八月まで講習が行われる。これは三級無線通信士国家試験を受ける者の基礎教育を行うもので、七月予定の国家試験に合格すれば北洋サケ、マス漁業などに従事して通信士として働ける。

フエニックスと内郷高優勝

バスケット選手権大会

二、三両日平工、平商両体育館で行われたオール石城バスケットボール選手権大会の結果、男子では磐城フエニックスが五年振りに優勝。女子では内郷高が二年連続優勝を成し遂げた。昨報後の戦績次の通り。

【男子　準決勝】
磐城フエニックス52－30全平工
常磐炭鉱39－26呉羽化学
（決勝）
磐城フエニックス59－44常磐炭鉱

【女子　決勝】
内郷高37－14桜カ丘ク

御用始め

磐城市では御用初めの四日午前九時半から市役所大会議室で職員を集め三代市長から新年に当つての挨拶があつた。

村山さん寄付

平市白銀町村山クツキングスクールでは四日、慈善クリスマスパーティの益金二千三百八十円を平児童相談所と福島整肢療護園に贈るべく平市福祉事務所に寄托した。

謹賀新年

当店永らく改築中の処昨年十二月二十九日暖房完備のマジックルームでお茶をのみ食事をしながら映画の見られる　シネマ・レストランとして開店いたしました

何卒御引立の程御願い申上げます

ロシヤ料理　カイカ
平市新田町電二五〇

四万円すらる

暴行現行犯で常磐署に逮捕された三日午後五時十分ごろ四倉町大字玉山字林崎農会田義三郎さん（六〇）は内郷駅待合室でオーバーポケットに入れておいた現金三万九千円在中のわに革製財布をすられ平鉄道公安室に届出た。

常磐炭鉱の新年祝賀会

常磐炭鉱の名士招待新年祝賀会は七日午前十時から浅野記念館と午後一時から湯本自治会館で行う。

常磐商議所総会

常磐商工会議所では九日午後一時から〃こいと〃で新年総会を開く

勿来の出初式

六日に挙行

勿来市消防團の恒例出初式は一月六日午前九時から植田小校庭で華々しく催されるが、この晴れの出初式に永年勤続者の表彰式が行われる。

商友会新年宴会

平商商友会恒例の新年宴会は来る十二日午後五時から平市二丁目谷口で開くことに決つた。会員は奮つて参加するよう望んでいる。会費五百円。申込みは平市田町二宮川会長あて。

六百万枚取扱う

年賀はがき、戦後最高

平郵便局の年賀ハガキ受配は十日まで行うが、三日現在の取扱い数は六百万枚を突破し、十日までの受付推定量を加えると七百万枚を超えるものと予想され、戦前戦後を通じ最高量といわれている。なおこれは昨年より二十六％増。内訳は引受七十万枚、到着二百四十万五千枚、差立二百三十五万枚、配達五十五万枚となつており、お年玉抽籤は十五日に行い、電気洗濯機などの賞品は二十日から贈られる。

石油類値上げ

正月から

石油業協同組合石城支部では県内業者の申合せにより新年元旦から石油、ガソリンを次の様に値上げした。値上げの原因は中東動乱による海上運賃の高騰により輸入価格が漸次上昇を続けているので、円滑な供給を計るためやむを得ず上げたというもの。

（単位は一㍑）

▼ガソリン四十円▼ハイオクタンガソリン四十六円▼白灯油三十円▼軽油三十円▼混合油五十円▼モビール冬季用六十五円▼モビール中候用七十円。

新鋭ポンプ平市で購入

平消防署では昨年末新鋭ポンプ自動車を購入、いざという場合に備え、新車の整備に当つているが、この新車はニツサン製約二百万円もするもので、後部にあるホース巻きは油圧式（ジヤツキー式）でこの機械だけでも七トンもあり、更に火災現場の内部まで照らし、救助や消火に一段と役立つ投光機が一個備えつけられてあるのが特長。消防庫は一段と強化された。

学校の増新築不要

内郷鉱廃止の影響甚大

内郷市の商店では常磐炭鉱内郷鉱廃山の発表の影響を考え、対策をねつているが、住宅街はそのまゝ残るという発表だが、何時かは離れて行つてしまうという見方も強く、今から店の移転や商売変えを考えている業者も少くない。これに反して市内の学校関係では将来の人口増加が考えられなくなつた現在では増築予定の内郷一中や川平小学校などの計画が不要となり現在工事中の御厩小学校と綴小学校の校庭工事を完了すれば当分増新築工事が無くなり、今後は内容の充実に力が入れられる。

臨時列車で鳴子スキー場へ

廿六日出発、会費千五百七十円

水鉄管理局、交通公社ではスキー臨時列車〃常磐銀嶺号〃を仕立ての鳴子スキー行を企画、参加希望者を募集している。日程は二十六日午前一時平駅発－七時半鳴子着、帰りは二十七日午後五時鳴子発－二十八日午前二時半帰平。会費は一人千五百七十円（学生は学割証利用で千三百円）で、二十六日の朝昼食を除く諸経費を含む。

両日とも初心者のために講習会も開催準備で、また鳴子スキー場には貸スキー、貸靴の用意がある。なお締切は水戸－平間で定員六百名になり次第行われるから希望者は早く申込むよう平駅では望んでいる。

ソ連引揚げの筒井さん

六日に来平

去る十二月三十日ソ連抑留生活から十三年振りに引揚げた磐中四十回卒業の筒井重右衛門さん（三五）は会津磐梯村沼尻へ帰郷したが、六日午後零時五十一分平駅着で生れ故郷の平市に来ることになり大野光男さんら同窓生、友人が多数出迎えることになつた。また磐中四十回卒業生の間では長く抑留の労苦にあつた筒井さんに、住み良い郷土を与えようと就職に奔走しているが、近くあらためて友情の歓迎会を開く予定。

女中を殴る

平市豊間字原町漁夫鈴木毅（二七）は三日午前零時半ごろ常磐市横町飲食店〃米志津〃こと宇津木米子さん方で飲酒中、女中の鈴木幸子さん（一九）に因縁をつけて顔を殴りつけ、会治十日間の打撲傷を負わせ

盛況御礼

歳末年始福引大売出し中は多大なる御引立に預り有難く厚く御礼申上げます

新型街路灯も完成して明るい街、買いよい商店街として一層の努力を尽す所存でおりますので倍旧の御引立のほど御礼かたがた御願い申上げます

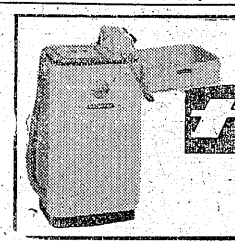
二丁目商店会

ウイスキー　￥40
酒　￥80

シエン　紫苑
平市一丁目
電1406

小型運転者募集　姓名在社四〇

すぐお使いになれて
お得な分割払いで！



ナショナル洗濯機
木田電気商会
平市銀座街駅側入口角電1281

石油価格改訂に就きお願い

中東動乱による海上運賃の騰貴により輸入価格は漸次上昇を続けて居り、円滑なる供給を計る為には価格を上げて頂く外致し方なく、三十二年一月一日より左記価格御諒承の上此上共御引立下さる様御願い申上げます

記

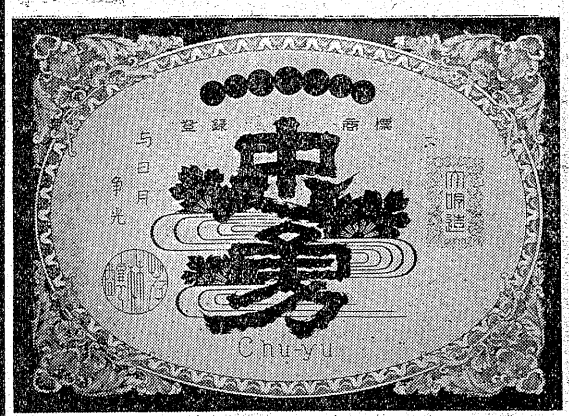
一、普通ガソリン　一立に付　四〇円
一、ハイオクタン〃　〃　四六円
一、白灯油　〃　三〇円
（十八立正味五四〇円）
一、軽油（税共）　一立に付　三〇円
一、混合油　〃　五〇円
一、モビール冬季用　〃　六五円
一、〃　中候用　〃　七〇円

福島県石油協同組合

専賣特許　能率風呂　野内商會
平四電一二〇七八

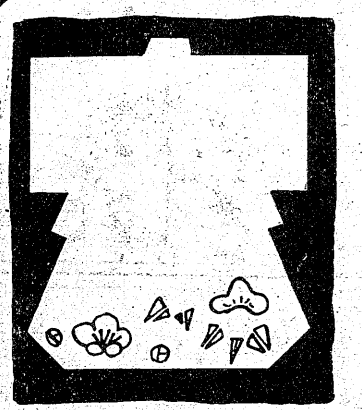
○喜多流　謡曲　仕舞　お稽古日毎週月水金土【入会随時】
○幸流　小鼓　平市田町電一二七　白土稽古舞台

灘の酒



神戸・灘・若林酒類食品K・K

謹賀新年



三井呉服店
平市三丁目電284　1248

一月六日始業　種々特典あり

あみもの生徒募集

平デザイナー編物協会
平市紺屋町六三　電四八九

クスリは武田薬局
電709

売宅地
旧市街通り医院、店舗向百三〇坪格安至急譲
平市才槌小路踏切際色川材木店電三六一

酉年について

勝倉文雄

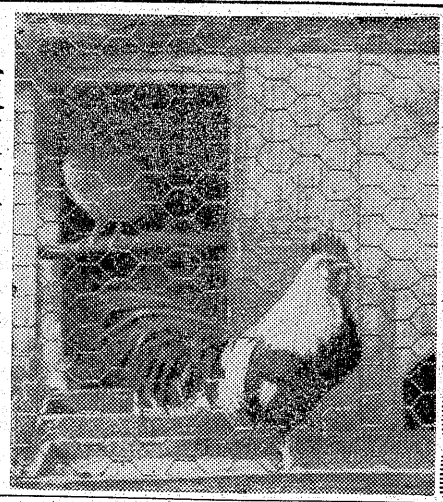
これは動物のニワトリとは何の関係もない酒の古字であり酒ガメのことです。元来バビロニヤ天文学の黄道十二宮の水瓶座に当り、ここに太陽がかかるのは秋で両期になり、肩にした瓶を傾けて水をそそいでいる人物をもつてこの星の形を現わした。それで中国では九月にとりを配した。十二支の字を動物名でよんで運命等を論じているが全くの迷信です。

とりの意義するところは金象でありそれは兵火、号泣、凶禍等であります。過去の歴史をひもといて見るとそれらが立証されます。一般的によい年とはいわれません大勢は区分して次に記します。

◎経済①活気のある月は一月少しよく、四月五月大いによく、七月また少しよく、十、十一月また大いによい。
②値の出るものは金属関係、船舶、飲料等。
③下半期になると郵便料、乗物の値上があるかも知れない。
④農産物は平年作。
⑤酒の増石もあります。
⑥造船、海運なども盛んになります。
◎社会変化のあるのは二月、六月、九月、十二月。
天文易「沢天夬」の卦によれば悪闘四方にひろがるとする。歩々また困難。
◎政治自民党の総裁は永続することなく度々変る傾向がある。陰険な政治屋がより集つて、その檜舞台からひきづりおろしてしまう。ドングリの背くらべですぐれた政治家が現われないからか△付記かつて昭和二十一年のときに、種まきの年であるといつた。そしてそれが実るのは三十年後で、それまでには国民をトタンの苦しみに追いやつた戦争責任者たちは殆んど地上からその姿を消して、すぐれた指導者も現われ、世は清新の気にみち條々たる軟風は国民のたもとを吹くことであろうと予言した。少くとも昭和三十七年寅年までは経済に立ち直れないでしよう。

（平市役所勤務）

〝東天紅〟の美声



平市松力岡公園の片隅に〝今年はおらが年だ〟とばかり元気に餌をくつている「東天紅」が居る、この鳥の鳴声が卵用の鶏と違つて転々玉をころがすように美声を発するので人気があり早朝にこの声を聴こうと押し掛ける人も多い、この「東天紅」は平市新川町前市議柏原秀蔵氏が耶麻郡猪苗代町大字翁島地内の猪苗代湖畔にある高松の宮御別邸で飼つていたものを譲り受け、自宅で四、五年飼いならしていたものを、去る六月頃平市に寄贈したもので、現在は松力岡公園の小動物園の一員として観客の眼を楽しませている。【写真はその東天紅】

今晩のラジオ　4日

◇NHK　一〇四〇KC
七・三〇　花の星座
八・一五　浪曲
九・一五　歌謡ドラマ霧の街
九・三〇　録音構成
一〇・十五　放送劇
◇ラジオ福島　八〇〇KC
六・〇五　新春童謡フアンタジー
七・三〇　歌うエンゼル
八・〇〇　しろうとうた合戦
九・〇〇　明色歌謡ゲーム

民報映画案内

◇平市　八日まで
★世界館（七・二三）第三非常線（九・〇四）君を愛す
★東映劇場（七・一三）大江戸喧嘩まとい（八・五六）七つの誓第一部
★ひかり座（七・〇五）最初のテキサス人（八・四九）オドンゴ（七日まで）
★平館（六・三五）台風騒動記（八・三八）りんどうがらす
★聚楽館（七・一五）動物の世界（八・五〇）最後の銃撃（九日まで）
★民劇（七・一〇）歌う不夜城（八・四〇）眼狂四郎無頼控
◇常磐市湯本
★湯本座　夜六時二〇分　死の猛獣狩　古城の剣豪（四日まで）
★三函座　夜六時三〇分　空ゆかば　母白雪（八日まで）
★常磐座　夜六時三〇分　孫悟空一、二部　謎の紅蓮塔（五日まで）
◇磐城市小名浜
★小名浜国際　夜六時二〇分　流れる　桂春團治（八日まで）
★金星座　夜七時　京洛五人男　空とぶ円盤（五日まで）
★銀星座　夜七時五分　地獄の埠頭　戦水隊帰投せず
★小名浜東映　夜七時四五分　七つの誓い一部　謎の紅蓮塔
★磐城座　夜七時三五分

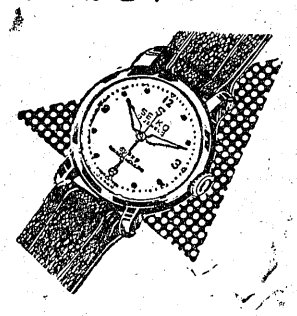
誕生日の運勢　三世相

一月三日生　この人は個人的、家族的、社会的にいろいろな責務を、二つも三つもしよわされてきている人で、それだけやり甲斐があると云うもの、づい分苦労するが、中年以後俄然運の目が向いて財線豊かな身となる。

四日生　この人も亦創意創見に富み、無から有をなす。子供の時からの工夫、工作などをさえぎつてはいけない。さらに進んでは、始め資本なしでのちには大資本を蓄積するかも知れない。友人、上長の援護なども自然に来る。

母白雪　高校生と殺人犯
◇勿来市植田　五日まで
★菊田館　夜五時　白馬の密使　怒れ力道山
★うえた館　夜六時　静と義経　ロマンス娘

名物にうまいものあり！
登録商標
銘菓　桃の蜂
製造本舗　金澤屋
平市一丁目電327

時計はセイコー

根本
平2・電607

DPはタナカ
ナショナル　オンキヨー
代行店　特約店
ラジオと家庭電化器具は信頼できる分割払いで！
（現品先渡）
酒井無線
平市五丁目電1990

平驛前でいつ何時でもお食事のできる店
ときわや
アンワ一三六〇

ガンバン
パステル社
平節前　平市二丁目　電呼466

お医者もすすめるおいしい
昆布茶
高血圧に!!
蛔虫の予防に…
茶の山登園
平市大町電五三〇

皆様の衣料品の店
鈴屋
平市大町　電1788

新しいDPは富士

七五九一　年新賀謹　昭和三十二年

シンガー　メリツト　福助
光洋　パイン　東洋　ミハト
各ミシン販売
飯塚ミシン商会
営業所　勿来市植田町電二〇七
自宅工場　電二六八

太田銃砲火薬店
関根忍
勿来市窪田　電二九

マジツク機入替
連日全機解放
出血大サービス
パチンコ
日の出
勿来市植田町本町通り

五十鈴興業株式会社
取締役社長五十嵐金彌
勿来市植田町電一六三、四七一

果実、缶詰
大塚屋商店
勿来市植田町　電五一

日本石油代理店
株式会社　関彰商店
植田支店
勿来市植田町番所下
電二六一・三一七番

勿来そば処
味の店金平
電四一七

暖かい植田まんじゆう
ぜんざい　しるこ
製菓　喫茶
吉田屋菓子舗
勿来市植田本町　電四〇二

錦煙草販売協同組合
理事長　御代定吉
専務理事　木村金兵衛

福島県勿来地区自動車検査場維持会
福島県勿来地区自家用自動車組合
事務所　勿来市植田町電二〇七

錦製パン
佐々木謙一
勿来市錦町電（植田）二一六

遠野田人地区校長会
会長　佐藤七之助

土建業
大木光男
勿来市山田町大津　電二三〇

銘菓　じやんがら　磯もなか
みよし
勿来店　電四
植田店　電一四三

呉羽化学　呉羽化成　指定請負業
十和会

出光興産勿来給油所
勿来市植田町　電二四八

金成土建株式会社
代表取締役　金成泰三
勿来市錦町糠塚九

県議会議員
坂本浅次郎
勿来市白米電六二

植田農業協同組合
勿来農業協同組合
錦農業協同組合
山田農業協同組合
川部農業協同組合
上遠野農業協同組合
入遠野農業協同組合

呉羽化学　呉羽化成専属
菊多運輸株式会社
社長　赤津幸之亮
専務　赤津一
勿来市錦町電二五六・二三九

呉羽化学工業株式会社錦工場
常務取締役工場長　高橋良麿

植田町商工会
植田町専門店会
植田サービス店会
勿来市植田町本町電三五一

勿来市金融団
常陽銀行植田支店
東邦銀行植田支店
東邦銀行勿来支店
大東相互銀行植田支店
福島相互銀行植田支店
植田信用金庫
植田信用金庫勿来支店